

めっき用語集

[あ](#) [い](#) [う](#) [え](#) [お](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

あえんごうきんめっき	
亜鉛合金めっき	【めっき処理】 亜鉛めっき液に、他の金属イオン又は錯イオンを添加して通電し、陰極上に亜鉛と添加金属の合金を析出させる処理。
あえんめっき	
亜鉛めっき	【めっき処理】 亜鉛イオンや亜鉛錯イオンを含む電解質に直流又はパルス電流を流して、陰極上に金属亜鉛を析出させる処理。
あとしより	
後処理	【後処理】 めっきの後工程として使用目的に適するようめっき皮膜に施す処理。
あにーりんぐ	
アニーリング	【一般】 成形によるひずみ除去又は密着性改善のために一定の温度でする加熱処理。
あにおん	
アニオン	【一般】 負に帯電したイオン。→陰イオン
あのーどこうりつ	
アノード効率	【一般】 特定の陽極過程の電流効率。→陽極効率
あのーどせんじょう	
アノード洗浄	【研磨及び前処理】 被めっき物を陽極にして電解洗浄する方法。
あのーどばぐ	
アノードバッグ	【設備器具】 陽極スライムが被めっき物に影響を与えないように陽極を包む袋。
あのーどはんのう	
アノード反応	【一般】 電気分解において陽極で起こるアニオンの放電、金属の溶出、酸化などの反応。→陽極反応
あのーどひまく	
アノード皮膜	【一般】 (a)電解によって陽極上に形成される皮膜。 (b)電解過程で、陽極に接し溶液本体と濃度が変わる溶液の薄い層。
あのーどふしょく	
アノード腐食	【一般】 電解槽中及び大気中で陽極金属の電気化学的に溶解する現象。
あのーどぶんきょく	
アノード分極	【一般】 陽極での分極。
あるかりえんそほう	
アルカリ塩素法	【排水処理】 処理すべき排水を塩基性として、活性塩素によってシアンイオンを酸化分解する方法。
あるかりこくしょくしより	
アルカリ黒色処理	【後処理】 高温アルカリ塩浴に浸せきして、鉄鋼又は銅(銅合金)表面に、酸化物若しくは硫化物の皮膜を形成し、黒色に仕上げる方法。
あるかりせんじょう	
アルカリ洗浄	【研磨及び前処理】 アルカリ溶液による洗浄。

めっき用語集

[あ](#) [い](#) [う](#) [え](#) [お](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

いおんいどう	【一般】
イオン移動	電解液に電流を流した時にイオンが移動する現象。→イオン泳動
いおんえいどう	【一般】
イオン泳動	電解液に電流を流した時にイオンが移動する現象。→イオン移動
いおんこうかん	【一般】
イオン交換	塩類水溶液中で、ある種の物質中のイオンが液中のイオンと交換される現象。
いおんこうかんじゆし	【排水処理】
イオン交換樹脂	水に溶解している陽イオン及び陰イオンを吸着し、これを除去する性質をもった多孔性の合成樹脂。
いおんこうかんほう	【排水処理】
イオン交換法	イオン交換樹脂によって、塩類を除去する方法。
いおんでんきよく	【排水処理】
イオン電極	特定のイオンだけに感応してイオン濃度に応じた電位を示す電極。
いおんぶれーていんぐ	【関連表面処理】
イオンプレーティング	電界を印加して発生したプラズマを利用し、蒸発原子をイオン化又は励起させ、基板上に薄膜を形成する成膜法。
いがた	【めっき処理】
鋳型	(a)電鍍でカソードに用いられる型 (b)巻付け試験(マンドレル試験ともいう)で使われる支え。→マンドレル, 金型
いちじでんりゆうぶんぷ	【一般】
一次電流分布	幾何学的な考察だけから予想される電極表面上の電流分布。
いんいおん	【一般】
陰イオン	負に帯電したイオン。→アニオン
いんきよく	【一般】
陰極	金属又は水素が電気化学的に析出する極。
いんきよくえき	【一般】
陰極液	分離セルで隔膜のカソード側の電解液。
いんきよくこうりつ	【一般】
陰極効率	特定の陰極過程の電流効率。→カソード効率
いんきよくはんのう	【一般】
陰極反応	【一般】電気分解において陰極で起こるカチオンの放電、還元などの反応。→カソード反応
いんひびた	【処理剤】
インヒビタ	化学又は電気化学反応の急激な進行又は局所的な進行を妨げる物質。《参考》めっきでは、酸洗液などに用いる。→抑制剤

めっき用語集

[あ](#) [い](#) [う](#) [え](#) [お](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

ういすか	【一般】
ウイスカ	単結晶の微小金属繊維成長物。 《参考》貯蔵中又は使用中、自然に生成し、若しくは、めっき処理中に生成することがある。すずめっきなどに生成しやすい。
えーじんぐ	【後処理】
エージング	一定の条件下に長時間置いて、所定の状態にする操作。
えきたいほーにんぐ	【研磨及び前処理】
液体ホーニング	微粒の研磨剤を加えた水又はそれに適切な腐食抑制剤を加えたものを金属製品に吹き付けて清浄にし、同時になし地仕上げにする方法。
えっちゃんぐ	【関連表面処理】
エッチング	金属又は非金属表面を化学的若しくは電気化学的に腐食する方法。 《参考》樹脂上にめっきする場合には、酸化剤を含む液に樹脂を浸せし、表面粗化と化学的変化を同時に行うこと。
えっちゃんぐえき	【関連表面処理】
エッチング液	エッチングで用いられる溶液。
えまるじょんざい	【処理剤】
エマルジョン剤	安定した乳濁を生成するために用いる物質。→乳化剤
えまるじょんせんじょう	【研磨及び前処理】
エマルジョン洗浄	乳化液を用いて行う被めっき物の洗浄。
えめりーばふ	【研磨及び前処理】
エメリーバフ	バフにエメリー、溶融アルミナなどの研磨剤を接着したもの。
おうどうめっき	【めっき処理】
黄銅めっき	銅イオン、亜鉛イオン又はそれらの錯イオンを含む電解質に直流又はパルス電流を流して、陰極上に銅と亜鉛の合金を析出させる処理。 《参考》銅-亜鉛の合金めっきで、真鍮めっきともいう。
おうりょくじょきよ	【後処理】
応力除去	適切な温度に加熱保持して、めっき皮膜及び素地金属の残留応力を減少させる操作。
おでい	【排水処理】
汚泥	排水処理後に残る泥状のもの。→スラッジ
おれんじぴーるしあげ	【関連表面処理】
オレンジピール仕上げ	表面に機械的又は化学処理によって、微細な凹凸を均一に形成させたつや消し仕上げ。 《参考》小さなくぼみのあるゆず肌のような仕上げとも表現する。→ゆず肌仕上げ

めっき用語集

[あ行](#) [か](#) [き](#) [く](#) [け](#) [こ](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

がいかんしけん	【試験及び検査】
外観試験	めっき面の欠陥の有無を目視によって調べる方法。
かいめんかつせいざい	【処理剤】
界面活性剤	液体の表面張力を減少させ、濡れをよくしたり、乳化分散などの目的で用いられる物質。
かがくけんまほう	【研磨及び前処理】
化学研磨法	金属表面の平滑さを改善するため、種々の組成の溶液中に浸せきし、平滑な光沢面とする方法。
かがくこうたくしより	【一般】
化学光沢処理	アルミニウム及びその合金の光沢浸せき。 《参考》英国で使用されている用語。
かがくじょうちやく	【関連表面処理】
化学蒸着	気相化学反応によって、基板上に膜を形成させる方法。略称 CVD。
かがくてきさんそようきゅうりょう	【排水処理】
化学的酸素要求量	水中の有機物を酸化するために消費される酸化剤(KMnO4)の量を酸素量に換算して表した量。略称 COD
かがくめっきほう	【一般】
化学めっき法	金属又は非金属表面に金属を化学的に還元析出させる法。 《参考》置換法、化学還元法、熱分解法とあり、置換法は浸せきめっきと接触めっきと、また、化学還元法は自己触媒めっきと非触媒めっきとに分けられる。
かくさんしより	【一般】
拡散処理	(a)下地表面に別の金属又は非金属を拡散させて表面層を作り出す方法。 (b)電気めっきでは皮膜及び素地金属、又は二つ以上の皮膜間で合金化若しくは金属間化合物を形成するための熱処理。
かくさんそう	【一般】
拡散層	電解過程で、電極と接し、拡散による物質移動のために溶液本体と濃度こう(勾)配を生じている溶液の薄い層。
かくせいせい	【一般】
核生成	非電導性素地に電気めっきを行う際、析出の初期段階のサイトとしての役目を果たす触媒物質が吸着されるめっきの前段階。
かくはんき	【設備器具】
かくはん機	めっき液の濃度を均一にするために、液をかき混ぜる機器。
かくまく	【設備器具】
隔膜	陽極部分と陰極部分とを分離する多孔性又は透過性の膜。
がすはっせい	【めっき処理】
ガス発生	電解中に、電極から目に見えるガスの発生。
かせいしより	【一般】
化成処理	化学及び電気化学的処理によって、金属表面に安定な化合物を生成させる処理。 《参考》りん酸塩処理、クロメート処理、黒染処理などがある。

めっき用語集

[あ行](#) [か](#) [き](#) [く](#) [け](#) [こ](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

かそーどこうりつ	【一般】
カソード効率	特定の陰極過程の電流効率。→陰極効率
かそーどせんじょう	【研磨及び前処理】
カソード洗浄	被めっき物を陰極にして電解洗浄する方法。
かそーどはんのう	【一般】
カソード反応	電気分解において陰極で起こるカチオンの放電、還元などの反応。→陰極反応
かそーどひまく	【一般】
カソード皮膜	電解過程で、陰極に接し溶液本体と濃度が異なる溶液の薄い層。
かそーどぶんきよく	【一般】
カソード分極	陰極での分極。
かそーどぼうじょく	【一般】
カソード防食	流電陽極又は外部電源を用いて金属体を陰極として通電し、腐食を防止する方法。
かそーどろっか	【設備器具】
カソードロッカ	陰極棒を左右又は上下に動かして、被めっき物にかくはん効果を与えるための機盤。
かたさしけん	【試験及び検査】
硬さ試験	皮膜の表面硬さを調べる方法。 《参考》硬さ試験方法として、プリネル硬さ試験方法(JIS Z 2243)、ピッカーズ硬さ試験方法(JIS Z 2244)、 ロックウェル硬さ試験方法(JIS Z 2245)、ショア硬さ試験方法(JIS Z 2246)が規定されている。
かちおん	【一般】
カチオン	正に帯電したイオン。→陽イオン
かつせいおでい	【排水処理】
活性汚泥	排水を好気性微生物に処理させた後、静置し、凝集沈殿したもの。→活性スラッジ
かつせいか	【一般】
活性化	(a)表面の化学的反応性を高めるため、表面の不動態を破壊する処理。 (b)非電導性素地に金属を析出させる工程で、表面に触媒金属を吸着させる処理。
かつせいすらっじ	【排水処理】
活性スラッジ	排水を好気性微生物に処理させた後、静置し、凝集沈殿したもの。→活性汚泥
かつせいたんしより	【めっき処理】
活性炭処理	めっき浴中の有機不純物を吸着除去するために活性炭を用いる処理。
かでんあつ	【一般】
過電圧	実際電解が行われている電極電位と平衡電位との差。《参考》水素過電圧、酸素過電圧、活性過電圧、濃度過電圧などがある。

めっき用語集

[あ行](#) [か](#) [き](#) [く](#) [け](#) [こ](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

かながた	【めっき処理】
金型	(a)電鍍でカソードに用いられる型 (b)巻付け試験(マンドレル試験ともいう)で使われる支え。→鋳型, マンドレル
かねつき	【設備器具】
加熱器	めっき条件を維持するため、めっき液を加熱するための機器。→ヒータ
からーおふ	【研磨及び前処理】
カラーオフ	軽い最終的なバフ研磨。
がらけんま	【研磨及び前処理】
がら研磨	被研磨物を回転容器中で研磨する方法。
からでんかいしより	【めっき処理】
空電解処理	めっき浴の調整を目的とした電解処理。
かんげん	【一般】
還元	物質が水素と化合する反応及び酸化物又は酸素を含む化合物から酸素の一部若しくは全部が除去される変化。
かんげんざい	【処理剤】
還元剤	他の物質を還元させるための添加剤。
かんげんしより	【排水処理】
還元処理	(排水処理において)重金属を含むめっき排水を処理しやすくするため、還元剤を用いて処理する方法。 《参考》例えば、クロム系排水処理法の一つとして重亜硫酸ソーダ(NaHSO_4)で六価クロムを三価に還元して処理する。 還元後はアルカリ剤で水酸化クロムとして除去する。
かんじゆせいか	【関連表面処理】
感受性化	非電導性下地表面に還元剤が吸着する現象。→センシタイゼーション
かんしょうざい	【処理剤】
緩衝剤	pH の変化を防ぐための添加剤。

めっき用語集

[あ](#) [か](#) [き](#) [く](#) [け](#) [こ](#) [さ](#) [た](#) [な](#) [は](#) [ま](#) [や](#) [ら](#) [わ](#)

きかいけんまほう	【研磨及び前処理】
機械研磨法	金属表面を微細なと粒研磨材によって削り取り、平滑で所定の寸法に近い面とする方法。
ききんぞく	【一般】
貴金属	標準水素電極と比較して、高い正極電位をもつ金属。 《参考》イオン化しにくく、そのため容易に溶解しない方が貴となる。 例えば、銅は亜鉛より、そして金は銅又は亜鉛より貴となる。
ぎせいぼうしよく	【一般】
犠牲防食	より卑な金属を電気的に接触させ、腐食させることによって金属を保護する操作。
きそうめっき	【関連表面処理】
気相めっき	気相状態を用いて材料表面をめっきする方法。《参考》PVD(物理蒸着法)とCVD(化学蒸着法)とがある。 →ドライプロセス
きのうめっき	【めっき処理】
機能めっき	めっき皮膜そのものの特性を利用するために行うめっき。
きやたらいざーあくせられーたほう	【関連表面処理】
キャタライザーアクセラレータ法	Sn ²⁺ とPd ²⁺ の混合によってパラジウムコロイド液とし、これに浸せきし、次に塩酸溶液を浸せきして化学めっきの反応を促進させる方法。
ぎょうしゅうざい	【排水処理】
凝集剤	排水処理の際、水中に浮遊する各種固体微粒子を凝集するために用いられる物質。
きよくぼう	【設備器具】
極棒	電解槽に固定された導電部で、バスバから陽極、陰極に電流を導く金属製の棒。
きれーとかごうぶつ	【一般】
キレート化合物	金属原子が環状構造の一部を形成し、容易にイオンに解離しない化合物。
きれーとざい	【処理剤】
キレート剤	金属イオンに配位して、環状構造をもつ錯化合物(キレート化合物)を形成する物質。
きれーとじゆし	【排水処理】
キレート樹脂	キレート結合で、特定のイオンを選択吸収する樹脂。
きんいつでんちゃくせい	【一般】
均一電着性	厚さが均一にめっきされるめっき浴の能力。→マクロスローイングパワー
きんごうきんめっき	【めっき処理】
金合金めっき	金めっき液に他の金属イオンを添加して通電し、陰極上に金属金と添加金属を析出させる処理。 《参考》金含有率が58.5%以上99.9%未満の電気めっき。
きんぞくひまく	【一般】
金属皮膜	あらゆる方法で得られる全ての金属被覆を意味する一般的用語。
きんぞくぶんぷひ	【一般】
金属分布比	陰極上の二つの特定面積上で析出した電着金属の厚さの割合。→めっき分布

めっき用語集

[あ行](#) [か](#) [き](#) [く](#) [け](#) [こ](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

きんめっき	【めっき処理】
金めっき	金イオンや金錯イオンを含む電解質に直流又はパルス電流を流して、陰極上に金属金を析出させる処理。 《参考》金含有率が99.9%以上の電気めっき。
ぎんめっき	【めっき処理】
銀めっき	銀イオンや銀錯イオンを含む電解質に直流又はパルス電流を流して、陰極上に金属銀を析出させる処理。
クーラ	【設備器具】
クーラ	めっき条件を維持するため、めっき液を冷却するための機器。→冷却機
くらしふあいや	【排水処理】
クラリファイヤ	沈降分離装置のうち、スラリー中の固形物を沈殿させ、上部の澄んだ水の回収を目的とした装置。→清澄装置
ぐれいにんぐ	【研磨及び前処理】
グレイニング	回転ベルトに研磨剤を付着させて、平面を一方向に研磨する操作。
くろめーとしより	【後処理】
クロメート処理	クロム酸又は重クロム酸塩を主成分とする溶液中に品物を浸せきし、化学的に防せい皮膜を生成させる方法。
くろめーとひまく	【後処理】
クロメート皮膜	クロメート処理によって得られる膜。
けみかるみりんぐ	【関連表面処理】
ケミカルミリング	酸又はアルカリ溶液の金属溶解能を利用して金属の成形加工を行う方法。
げんかいでんりゅうみつど	【一般】
限界電流密度	拡散によるイオンの補給が限界に達し、電圧を上げても電流密度が増加しなくなる電流密度の最大値。
げんきよく	【一般】
減極	電極での分極が減少すること。
けんさく	【研磨及び前処理】
研削	粗粒の研磨剤を含むか、又は付着させた研磨剤によって材料の表面を除去する方法。
けんま	【研磨及び前処理】
研磨	(a)金属表面を滑らかにする処理。《参考》欧州大陸で使用される用語。 (b)研磨剤で金属表面を平滑にする初期の段階。《参考》米国で使用される用語。
けんよく	【めっき処理】
建浴	電解槽内にめっき浴その他の処理液を作り、電解できるように準備する作業。

めっき用語集

[あ行](#) [か](#) [き](#) [く](#) [け](#) [こ](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

こうぎょうようくろむめっき	【めっき処理】
工業用クロムめっき	主として耐摩耗性を付与する目的で施した比較的厚いクロムめっき。→硬質クロムめっき
ごうきんめっき	【めっき処理】
合金めっき	2種類又はそれ以上の金属及び金属と非金属の合金の電気めっき。
こうしつくろむめっき	【めっき処理】
硬質クロムめっき	主として耐摩耗性を付与する目的で施した比較的厚いクロムめっき。→工業用クロムめっき
こうたくくろめーとひまく	【後処理】
光沢クロメート皮膜	化学研磨作用を利用して、めっきに光沢を与えるクロメート皮膜。
こうたくざい	【処理剤】
光沢剤	めっき皮膜に光沢を与えるための添加剤。
こうたくしあげ	【関連表面処理】
光沢仕上げ	高い反射率をもった均一で方向性のない平滑な表面仕上げ。
こうたくしんせきほう	【一般】
光沢浸せき法	金属表面を種々な組成の溶液中に短時間浸せきして光沢面とする方法。 《参考》キリンス仕上などがある。
こうたくでんきめっき	【一般】
光沢電気めっき	めっきした状態で、鏡のような高い反射率をもつ電着物を生成させる方法。
こうたくでんきめっきはんい	【一般】
光沢電気めっき範囲	所定の作業条件のもとで、光沢電気めっきが得られる電流密度の範囲。
こくしょくくろめーとひまく	【後処理】
黒色クロメート皮膜	防食及び装飾を目的とする黒色のクロメート皮膜。
こくしょくしより	【後処理】
黒色処理	鉄鋼又は銅(銅合金)表面を黒色に仕上げる方法。
こげ	【試験及び検査】
焦げ	粗いめっきで、主に過大な電流密度の場合に生じる表面の変質。やけどもいう。
こぶじょうせいせいぶつ	【試験及び検査】
こぶ状生成物	被めっき物に生じる丸みをおびた突起物。
こんでいしょにんぐ	【関連表面処理】
コンディショニング	非電導性下地に金属を析出させる工程で、表面をあらかじめ被覆しやすい状態に変える処理。

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ](#) [し](#) [す](#) [せ](#) [そ](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

さくいおん	【一般】
錯イオン	電解質錯体が解離したときに生じるイオン。
さくえん	【一般】
錯塩	2種類以上の塩が化合してできた塩で、水に溶かしたとき錯イオンに解離して、構成要素のイオンを生成しない塩。
さっかざい	【処理剤】
錯化剤	金属イオンと結合して錯イオンを形成させるための添加剤。
さてんしあげ	【関連表面処理】
サテン仕上げ	方向性のあるつやけし面に仕上げる方法。 《参考》ヘアライン仕上げとマット仕上げとがある。→なし地仕上げ
ざらつき	【試験及び検査】
ざらつき	めっき浴中に固体浮遊物がめっき層の中に入り込んで生じる小突起。
さんあらい	【研磨及び前処理】
酸洗い	ミルスケール又は厚いさびの層を除去するため、比較的長い時間、酸溶液中に浸して清浄にする操作。 《参考》対応国際規格では、ピッキング(pickling)を化学的又は電気化学的作用によって素地金属から酸化物又はその他の化合物を除去することと規定している。 →ピッキング
さんか	【一般】
酸化	物質が酸素と化合する反応。
さんかかんげんでんい	【一般】
酸化還元電位	単一の酸化還元系の電極反応が平衡にあるときの電位。→平衡電位
さんかざい	【処理剤】
酸化剤	他の物質を酸化させるための添加剤。
さんしんせき	【研磨及び前処理】
酸浸せき	軽いさびなどを除去するため、酸溶液中に短時間浸して清浄にする操作。
さんせんじょう	【研磨及び前処理】
酸洗浄	酸溶液による洗浄。
さんそかでんあつ	【一般】
酸素過電圧	酸素発生反応における通電圧。

めっき用語集

あ行 か行 さ し す せ そ た行 な行 は行 ま行 や行 ら行 わ行

しあげ	【関連表面処理】
仕上げ	(a)皮膜又は素地金属の外観。 (b)この外観を得るための処理法。
しーど	【設備器具】
シールド	(a)陽極又は陰極上の電流分布を改善するように置いた不導体の障害物。 (b)不導体物を間に置いて、陽極又は陰極上の電流分布を変える操作。
じぐ	【設備器具】
じぐ	被めっき物の支持及び通電のために用いる支持具。→ひっかけ, ラック
じこしょくばいめっきほう	【関連表面処理】
自己触媒めっき法	化学還元作用によって金属を析出させ、還元される金属そのものが触媒として働く方法。
じじどうめっきそうち	【設備器具】
自動めっき装置	被めっき物の搬送若しくは槽の出し入れなどのめっき作業をコンピュータによって管理する機器。 《参考》自動めっき装置には、ホイスト式、エレベータ式などがある。
しぜんはっしょくようきょくさんか	【関連表面処理】
自然発色陽極酸化	染料・顔料を用いなくて陽極酸化処理だけで発色させる方法。
したじ	【一般】
下地	直接めっきされる素地。《参考》単層めっきの場合は、下地は素地と同義語になる。多層めっきの場合は、中間皮膜を下地と呼ぶ。
したぢめっき	【めっき処理】
下地めっき	多層めっきの下地となるめっき皮膜。
しっくな	【排水処理】
シクナ	沈降分離装置のうち、スラリー中の固形分を沈降させ、濃縮することを目的とした装置。→濃縮装置
しつじゅんざい	【処理剤】
湿潤剤	表面張力を減少させ、材料表面上で液体を広がりやすくさせる物質。
じどうようかんりそうち	【設備器具】
自動浴管理装置	浴成分の変動を連続的に検知し、この情報に基づき、コンピュータによって金属イオン、添加剤などの補給又は液の更新を行う機器。
しみだし	【試験及び検査】
しみ出し	めっき又はめっき後の仕上げた表面上にはん(斑)点や汚点が、時間が経過してから遅れて出現する現象。
じゅうきんぞく	【排水処理】
重金属	比重が4~5以上の金属約60種の総称。
じゅうたんでんりゅうめっきほう	【めっき処理】
重畳電流めっき法	直流電流にサージ、リップル、パルス、交流などの脈流を重畳させ、周期的に電流を調整しながら行うめっき方法。 →重畳めっき法
じゅうたんめっきほう	【めっき処理】
重畳めっき法	直流電流にサージ、リップル、パルス、交流などの脈流を重畳させ、周期的に電流を調整しながら行うめっき方法。 →重畳電流めっき法

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ](#) [し](#) [す](#) [せ](#) [そ](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

じゆしじようめっき	【試験及び検査】
樹枝状めっき	被めっき物に生じる枝状又は不規則な突起物。
しょうかんきよう	【一般】
使用環境	装飾、防食などのめっきにおいて、めっきを施した製品が使用される環境で、直接又は間接にその製品に影響を及ぼす周囲の雰囲気。
じようきせんじよう	【研磨及び前処理】
蒸気洗浄	被めっき物の上に蒸気脱脂溶剤蒸気を凝縮させて行う洗浄。
しょうげきめっき	【関連表面処理】
衝撃めっき	被覆しようとする金属粉末を投入し、ガラスビードのような球状粒子を表面にぶつけて金属層を作る方法。 →ピーニング, ピーンプレイティング, メカニカルプレイティング
しょうとぴーにんぐ	【関連表面処理】
ショットピーニング	球状微物(ショット)を鋼材の表面に噴射し、表面層に残留圧縮応力を生じさせ、かつ加工硬化させながらある程度の仕上度を保持させる方法。
しんくうじようちやく	【関連表面処理】
真空蒸着	真空中で物質を加熱蒸発し、基板上に薄膜を形成する成膜法。
しんせきせきしゆつほう	【関連表面処理】
浸せき析出法	置換反応によって金属を被覆する方法。
しんせきせんじよう	【研磨及び前処理】
浸せき洗浄	電流を使わずに、一般的にアルカリ溶液に浸して行う洗浄。
しんせきめっきほう	【関連表面処理】
浸せきめっき法	置換反応によって金属を被覆する方法。→置換めっき法

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ](#) [し](#) [す](#) [せ](#) [そ](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

すいそかでんあつ	【一般】
水素過電圧	水素発生反応における通電圧。
すいそぜいかじよきよ	【後処理】
水素ぜい化除去	表面処理後、水素吸蔵によるぜい化を減少させたり除去するために行う処理。
すいそせいせい	【一般】
水素ぜい性	前処理及びめっき処理の過程で、被めっき物が水素を吸着して延性又はじん(韌)性が低下する現象。
すくいだし	【めっき処理】
すくい出し	槽内の液が被めっき物その他に付着して持ち出される現象。
すけーる	【研磨及び前処理】
スケール	変色と呼ぶ表面皮膜より、厚い密着性のある酸化皮膜。
すずごうきんめっき	【めっき処理】
すず合金めっき	すずめっき液に、他の金属イオン又は鉛イオンを添加して通電し、陰極上にすずと添加金属を析出させる処理。
すずめっき	【めっき処理】
すずめっき	すずイオンやすず鉛イオンを含む電解質に直流又はパルス電流を流して、陰極上に金属すずを析出させる処理。
すとらいく	【めっき処理】
ストライク	(a)後工程で行われる皮膜の析出を促進するための電着金属の薄膜。 (b)この膜を得るために特に調製された溶液。 (c)薄膜(a)を得るために、異なる組成の浴が又は後の過程とは異なる作業条件で比較的短時間に行うめっき。 →ストライクめっき
すとらいくめっき	【めっき処理】
ストライクめっき	(a)後工程で行われる皮膜の析出を促進するための電着金属の薄膜。 (b)この膜を得るために特に調製された溶液。 (c)薄膜(a)を得るために、異なる組成の浴が又は後の過程とは異なる作業条件で比較的短時間に行うめっき。 →ストライク
すぱったりんぐ	【関連表面処理】
スパッタリング	加速された粒子が固体表面に衝突したとき、運動量の交換によって固体を構成する原子が空間へ放出される現象及びこの現象を用いた成膜法。
すぷれーせんじょう	【研磨及び前処理】
スプレー洗浄	金属表面に洗浄溶液を吹き付けて行う洗浄。
すぼーりんぐ	【試験及び検査】
スポーリング	特異な熱膨張又は収縮が原因で、皮膜が割れたり、欠けたりする現象。
すまっと	【研磨及び前処理】
スマット	鉄鋼などの酸洗において、酸洗過多となった場合や、アルカリ溶液でアルミニウム合金の酸化皮膜を除去したときに生じる微粉末状の黒色物質。
すらっじ	【排水処理】
スラッジ	排水処理後に残る泥状のもの。→汚泥

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ](#) [し](#) [す](#) [せ](#) [そ](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

すらり	【排水処理】
スラリー	液体中に泥状物質が懸濁しているもの。
せいしめっきほう	【めっき処理】
静止めっき法	品物を個々に陰極に取り付けてめっきする方法。
せいじょうざい	【処理剤】
清浄剤	材料表面に付着している油脂類などの汚れの洗浄を助ける物質。→洗浄剤
せいちょうそうち	【排水処理】
清澄装置	沈降分離装置のうち、スラリー中の固形物を沈殿させ、上部の澄んだ水の回収を目的とした装置。→クラリアイヤ
せいぶつかかてきさんそようきゅうりょう	【排水処理】
生物化学的酸素要求量	好気性微生物によって、水中の有機物を生物化学的に酸化分離するときに消費される酸素量。略称 BOD
せいりゅうき	【設備器具】
整流器	交流を直流に変換する装置。
せきしゅつでんい	【一般】
析出電位	電析又は電着において、固体生成物が析出し始める電位。
せつしょくめっきほう	【関連表面処理】
接触めっき法	析出する金属の化合物を含む溶液中で、下地を他の金属と接触するように浸せきし、下地上に金属を析出させる方法。
ぜんしあん	【めっき処理】
全シアン	めっき浴中の金属と錯塩を作っているシアンイオンと遊離状態のシアンとの総量。→トータルシアン
せんしたいざーあくていべーたほう	【関連表面処理】
センシタイザーアクティベート法	Sn ²⁺ を含む液に浸せき後、Pd ²⁺ を含む液に浸せきして化学めっきの反応を促進させる方法。
せんしたいぜーしょん	【関連表面処理】
センシタイゼーション	非電導性下地表面に還元剤が吸着する現象。→感受性化
せんじょう	【研磨及び前処理】
洗浄	表面から油脂その他の汚れをすべて除去する操作。
せんじょうざい	【処理剤】
洗浄剤	材料表面に付着している油脂類などの汚れの洗浄を助ける物質。→清浄剤
せんしよく	【関連表面処理】
染色	陽極酸化皮膜の多孔性を利用して、その皮膜に染料を吸着させる操作。

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ](#) [し](#) [す](#) [せ](#) [そ](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

そうしよくめっき	【めっき処理】
装飾めっき	製品に美観を付与するために行うめっき。
そうしよくようくろむめっき	【めっき処理】
装飾用クロムめっき	製品の美観のために仕上げめっきとして行われるクロムめっき。
そうでんあつ	【めっき処理】
槽電圧	電解中、めっき浴又は電解セルの陽極、陰極間で測定される電圧。
そじ	【一般】
素地	皮膜が析出又は形成される材料。

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た](#) [ち](#) [つ](#) [て](#) [と](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

たいしよくせいしけん	【試験及び検査】
耐食性試験	屋外、人工的腐食環境などに資料を暴露し、その耐食性を調べる方法。 《参考》JIS H 8502 には、屋外暴露試験方法、連続噴霧試験方法、サイクル試験方法、コロドコート試験方法、ガス腐食試験方法が規定されている。
たいまもうしけん	【試験及び検査】
耐磨耗試験	磨耗に村する抵抗性を調べる方法。 《参考》JIS H 8503 には、往復運動磨耗試験方法、平板回転磨耗試験方法、両輪駆動磨耗試験方法など、5 種類の試験方法が規定されている。
たこうりつ	【めっき処理】
多孔率	ポーラスクロムめっき面の任意の面積内において、割れ又は孔の占める面積の割合を百分率で表したもの。
たそうめっき	【めっき処理】
多層めっき	2 層又はそれ以上の金属を析出した電気めっき。
だついおん	【めっき処理】
脱イオン	イオン交換などによって溶液からイオンを除く操作。
だつえん	【めっき処理】
脱塩	(a)イオン交換などによって、溶存する塩類を除くこと。《参考》米国及び英国で一般的に使用されている。 (b)脱イオンと同義語《参考》欧州大陸で一般的に使用されている。
だつし	【研磨及び前処理】
脱脂	素地に付着している油脂性の汚れを除去して清浄にする操作。 《参考》アルカリ脱脂、溶剤脱脂、エマルジョン脱脂、電解脱脂、機械脱脂などがある。
だみー	【設備器具】
ダミー	めっき浴中の不純物の除去又は分解に使用する陰極。→ダミー電極
だみーでんきよく	【設備器具】
ダミー電極	めっき浴中の不純物の除去又は分解に使用する陰極。→ダミー

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た](#) [ち](#) [つ](#) [て](#) [と](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

だんぞくめっきほう	【めっき処理】
断続めっき法	直流電流を周期的に中断させたり減少させて行うめっき方法。
ちかんはんのう	【一般】
置換反応	ある化合物に含まれる原子又は原子団を他の原子又は原子団に置き換える反応。
ちかんめっきほう	【関連表面処理】
置換めっき法	置換反応によって金属を被覆する方法。→浸せきめっき法
ちやくしよく	【関連表面処理】
着色	化学又は電気化学的浸せき法によって、装飾着色仕上げを得る方法。
ちゅうわしより	【排水処理】
中和処理	(排水処理においては)重金属を含むめっき排水を処理しやすくするため、アルカリで中和する処理。
ちょうおんぱせんじょう	【研磨及び前処理】
超音波洗浄	超音波によって、被めつき物及び洗浄液に微振動を与えて行う洗浄。
ちんこうぶんりそうち	【排水処理】
沈降分離装置	希薄なスラリーを水平に流し、固形分を重力によって沈降させ分離させる装置。
ちんでんほう	【排水処理】
沈殿法	排水状に懸濁している微粒子を重力によって沈降させて処理する方法。
ですまっと	【研磨及び前処理】
デスマット	スマットを除去する操作。
でんかい	【一般】
電解	一対の電極を電解質溶液などのイオン伝導体に挿入し、外部電源から電流を流して化学変化を起こさせる操作。→電気分解
でんかいいき	【一般】
電解液	電解質を水などの溶媒に溶かした溶液。→電解質溶液
でんかいかこう	【関連表面処理】
電解加工	希望どおり金属を加工するため、電流を集中できるような形にした道具(カソード)及び品物のすき間に電解液を入れ、直流によって品物を加工する方法。
でんかいいんまほう	【研磨及び前処理】
電解研磨法	金属表面を特定溶液中で陽極溶解し、平滑な光沢面とする方法。
でんかいはんかほう	【排水処理】
電解酸化法	排水を電気分解することによって、陽極でイオン化又は化合物を酸化する方法。
でんかいいしつ	【一般】
電解質	水などの溶媒に溶けてイオン化し、その溶液が電気伝導性をもち、電流を流すと電気分解現象を起こす物質。

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た](#) [ち](#) [つ](#) [て](#) [と](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

でんかいしつようえき	【一般】
電解質溶液	電解質を水などの溶媒に溶かした溶液。→電解液
でんかいせきしゆつ	【一般】
電解析出	電気分解によって、電極表面に物質が生成すること。《参考》水素ガスの発生、金属の析出及び高分子膜の析出などがある。→電析
でんかいせんじよう	【研磨及び前処理】
電解洗浄	被めっき物を陰極又は陽極として行う電解による洗浄。《参考》陰極法、陽極法、PR 法などがある。
でんかいだっし	【研磨及び前処理】
電解脱脂	所定の溶液中に品物を陰極又は陽極として浸せきし、電解によって脱脂する操作。《参考》陰極脱脂、陽極脱脂、PR 脱脂などがある。
でんかいちやくしよく	【関連表面処理】
電解着色	多孔性陽極酸化皮膜を生成後、金属塩を溶解した浴中で電解を行い、金属又は金属化合物を皮膜孔中に析出させ着色する操作。
てんかざい	【処理剤】
添加剤	めっき皮膜の特性を向上させる目的で、めっき浴その他の処理液に添加する物質。
でんきえいどう	【一般】
電気泳動	溶液中の荷電粒子が電位こう(句)配によって移動する現象。
でんきぶんかい	【一般】
電気分解	一对の電極を電解質溶液などのイオン伝導体に挿入し、外部電源から電流を流して化学変化を起こさせる操作。→電解
でんきめつき	【めっき処理】
電気めつき	金属又は非金属表面に金属を電気化学的に析出させた皮膜。
でんきめつきはんい	【一般】
電気めつき範囲	十分な電着が得られる電流密度の範囲。
でんきめつきほう	【一般】
電気めつき法	金属又は非金属表面に金属を電気化学的に析出(電着)させる方法。
でんきよく	【一般】
電極	陽極又は陰極を表す用語。
でんせき	【一般】
電析	電気分解によって、電極表面に物質が生成すること。《参考》水素ガスの発生、金属の析出及び高分子膜の析出などがある。→電解析出
でんせきけっしょう	【一般】
電析結晶	電解析出のうち、電極表面に金属又は金属酸化物結晶が生成すること。
でんちやく	【一般】
電着	電気分解によって、電極表面に物質が付着して生成すること。

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た](#) [ち](#) [つ](#) [て](#) [と](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

でんちやくおうりよく	【一般】
電着応力	電着によって発生する引張り又は圧縮の内部応力。
でんちゆうほう	【一般】
電鍍法	電気めっき法による金属製品の製造・補修又は複製法。
でんどうどえん	【一般】
電導度塩	導電性を増すため、電解液に添加する塩。
でんりゆうこうりつ	【一般】
電流効率	通過した電流のうち、目的とする電極反応に使用された電流の割合。 《参考》理論析出量(又は溶出量)に対する実際の析出量(又は溶出量)との割合を百分率で表す。
でんりゆうのうど	【一般】
電流濃度	電解液の単位容積当たりの電流の大きさ。
でんりゆうぶんぷ	【一般】
電流分布	電極の各位置における通過電流の分布状況。
でんりゆうみつど	【一般】
電流密度	電極の単位面積当たりの電流の大きさ。
どうめっき	【めっき処理】
銅めっき	銅イオン又は銅錯イオンを含む電解質に直流若しくはパルス電流を流して、陰極上に金属銅を析出させる処理。
とーたるしあん	【めっき処理】
トータルシアン	めっき浴中の金属と錯塩を作っているシアンイオンと遊離状態のシアンとの総量。→全シアン
どらいぷろせす	【関連表面処理】
ドライプロセス	気相状態を用いて材料表面をめっきする方法。 《参考》PVD(物理蒸着法)とCVD(化学蒸着法)とがある。→気相めっき
とりぼり	【研磨及び前処理】
トリポリ	研磨に用いるもろく、超微細なけい酸。 《参考》トリポリライトに類似した研磨粒と油脂で作られた棒状研磨剤。

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な](#) [に](#) [ぬ](#) [ね](#) [の](#) [は行](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

なしぢしあげ	【関連表面処理】
なし地仕上げ	方向性のあるつやけし面に仕上げる方法。 《参考》ヘヤライン仕上げとマット仕上げとがある。→サテン仕上げ
にくもりめっきほう	【めっき処理】
肉盛りめっき法	寸法不足を補うことを目的として施すめっき方法。
にそうせんじょう	【研磨及び前処理】有機溶剤層と水成層とから成る液体を用いて行う洗浄。
二相洗浄	《参考》溶剤と乳化作用とによって洗浄効果が得られる。
にそうにつけるめっき	【めっき処理】
2層ニッケルめっき	第1層に硫黄を含まない無光沢又は半光沢のニッケルめっきを施し、その上に硫黄を含む光沢のニッケルめっきを施す方法。
につけるめっき	【めっき処理】
ニッケルめっき	ニッケルイオンを含む電解質に直流又はパルス電流を流して、陰極上に金属ニッケルを析出させる処理。
にゆうかざい	【処理剤】
乳化剤	安定した乳濁を生成するために用いる物質。→エマルジョン剤
にゆうはくめっき	【試験及び検査】
乳白めっき	クロムめっきの場合に、電流密度が低すぎるか、又はめっき浴の温度が高すぎる場合に生じる光沢の乏しいめっき。
のうしゆくかいしゅう	【排水処理】
濃縮回収	希薄なイオン濃度の水溶液をイオン交換樹脂に吸着させ、比較的高濃度で回収する方法。
のうしゆくそうち	【排水処理】
濃縮装置	沈降分離装置のうち、スラリー中の固形分を沈降させ、濃縮することを目的とした装置。→シクナ

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は](#) [ひ](#) [ふ](#) [へ](#) [ほ](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

ばーんおふ	【試験及び検査】
バーンオフ	無電解めっきした後に電気めっきをするとき、過大な電流密度の通電又は電氣的接触面積の不足によって、非導電性下地から無電解めっき皮膜がはく離、消失してしまう現象。焼け抜けともいう。
はいすいしより	【排水処理】
排水処理	排水中の汚濁物質を除去し、排水基準に合った水質にして排出するための処理。
ばいぼーらでんきよく	【一般】
バイポーラ電極	電解中、陽極と陰極の間に浸せきした電源に接続されていない導体が、電極のように働く現象。
はくしょくふしょくせいせいぶつ	【後処理】
白色腐食生成物	クロメート皮膜が破壊され、電気亜鉛めっき及び電気カドミウムが腐食環境にされされるときに生じる塩基性炭酸亜鉛、塩基性カドミウムなどの白色化合物。
はくり	【試験及び検査】
はく離	めっき層が素地又は下地からはがれる現象。
ばにししあげ	【研磨及び前処理】
バニシ仕上げ	表面層を除去せず、圧力をかけてこすって表面を平滑にする方法。 《参考》研磨処理法の一つ。→バニッシング
ばにつしんぐ	【研磨及び前処理】
バニッシング	表面層を除去せず、圧力をかけてこすって表面を平滑にする方法。 《参考》研磨処理法の一つ。→バニシ仕上げ
ばふ	【研磨及び前処理】
バフ	布製又はその他の材料で造られた研磨輪。
ばふけんまほう	【研磨及び前処理】
バフ研磨法	バフの周囲又は表面に種々の研磨剤などを付けて研磨する方法。 《参考》研磨の程度や工程によって、素地研磨、仕上げ研磨などに分けられる。
ばりとり	【研磨及び前処理】
ばり取り	機械、化学又は電気化学的な方法で鋭いへりを取る操作。
ばるすめっきほう	【めっき処理】
パルスめっき法	パルス波形の電流を用いて行うめっき方法。
はるせる	【一般】
ハルセル	種々の電流密度における電極表面の状況を観察する特殊な形の電解槽。
ばれるけんまほう	【研磨及び前処理】
バレル研磨法	被研磨物を研磨剤などとともに回転又は振動容器中に入れて研磨する方法。
ばれるほう	【一般】
バレル法	品物を回転容器の中に入れて、機械的、化学的又は電解的に処理する方法の総称。
ばれるめっきほう	【めっき処理】
バレルめっき法	回転容器中で行う電気めっき法。
はんこうたくしあげ	【関連表面処理】
半光沢仕上げ	光沢の乏しいめっきを作る方法。

めっき用語集

[あ行](#)
[か行](#)
[さ行](#)
[た行](#)
[な行](#)
[は](#)
[ひ](#)
[ふ](#)
[へ](#)
[ほ](#)
[ま行](#)
[や行](#)
[ら行](#)
[わ行](#)

びーあーでんかい	【研磨及び前処理】
PR 洗浄	電流の方向を周期的に変えて電解洗浄する方法。
びーあーほう	【めっき処理】
PR 法	電流の方向を周期的に変えて行うめっき方法。→PR めっき
びーあーめっき	【めっき処理】
PR めっき	電流の方向を周期的に変えて行うめっき方法。→PR 法
びーえいち	【一般】
pH	水素イオン濃度の逆数の対数。 《参考》溶液の酸度又はアルカリ度を表すために用いる。
ひーた	【設備器具】
ヒータ	めっき条件を維持するため、めっき液を加熱するための機器。→加熱器
びーにんぐ	【関連表面処理】
ピーニング	被覆しようとする金属粉末を投入し、ガラスビードのような球状粒子を表面にぶつけて金属層を作る方法。 →メカニカルプレイティング, ピーンプレイティング, 衝撃めっき
びーんぶれいていんぐ	【関連表面処理】
ピーンプレイティング	被覆しようとする金属粉末を投入し、ガラスビードのような球状粒子を表面にぶつけて金属層を作る方法。 →メカニカルプレイティング, ピーニング, 衝撃めっき
ひきんぞく	【一般】
卑金属	標準水素電極と比較して、低い正極電位をもつ金属。
びしてききんいつでんちゃくせい	【一般】
微視的均一電着性	一定条件のもとで、穴とか狭い溝にも十分めっきさせ得るめっき浴の能力。→マイクロローイングパワー
びしょうふれんぞく	【めっき処理】
微小不連続	微細な割れ又は微小な穴。
ひしよくばいめっきほう	【関連表面処理】
非触媒めっき法	化学還元作用によって金属を析出させ、還元される金属は触媒としては働かない方法。
ひっかけ	【設備器具】
ひっかけ	被めっき物の支持及び通電のために用いる支持具。→ラック, じぐ
びっくりんぐ	【研磨及び前処理】
ピッキング	ミルスケール又は厚いさびの層を除去するため、比較的長い時間、酸溶液中に浸して清浄にする操作。 《参考》対応国際規格では、ピッキング(pickling)を化学的又は電気化学的作用によって素地金属から酸化物又はその他の化合物を除去することと規定している。→酸洗い
びつと	【試験及び検査】
ピット	めっき面に生成される巨視的な穴。
ひびわれ	【試験及び検査】
ひび割れ	腐食試験において、自然に発生した細かい網状模様の割れ。割れ皮膜表面で無秩序、無方向に割れる現象。

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は](#) [ひ](#) [ふ](#) [へ](#) [ほ](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

ひふくりよく	【一般】
被覆力	初期の陰極の全表面に金属を析出するため、所定の条件のもとで電気めっきさせ得る浴の能力。
ひゅーじんぐ	【後処理】
フュージング	はんだめっきを溶融させた後、再凝固させる操作。
ひょうめんかんしょうじま	【後処理】
表面干渉じま	比較的薄いクロメート皮膜の場合、めっき上に残留した薄い透明皮膜の表面に光が当たったとき、皮膜の表面及びめっき表面での反射光が互いに干渉して生じたにじ(虹)色のしま模様。
ひょうめんしより	【一般】
表面処理	材料の表面を改質すること。 《参考》表面の状態を変えることによって、表面の性質を変えたり、新しい機能を付加する。
ひょうめんちょうりよく	【一般】
表面張力	互いに接する2相の界面において、それら2相の接触面積を減少する向きに作用する力。
ひょうめんのいろのばらつき	【後処理】
表面の色のばらつき	クロメート処理の浴組成、操作条件などによって変わる皮膜組成の変化によって生じる有色クロメート皮膜の色調のばらつき。
びろーどしあげ	【関連表面処理】
ビロード仕上げ	滑らかなつや消し面に仕上げる方法。
びんほーる	【試験及び検査】
ピンホール	素地又は下地層まで達するめっきの細孔。
ふくえん	【一般】
複塩	2種以上の塩が化合してできた坂で、水に溶かしたとき、もとの成分の塩と同じイオンに電離する塩。
ふくごうめっき	【めっき処理】
複合めっき	繊維状、粒子状などの分散相をもつ複合材料の電気めっき。
ふくれ	【試験及び検査】
膨れ	めっき層の一部が素地又は下地層と密着しない状態。
ぶすば	【設備器具】
ブスバ	電源から陽極及び陰極の棒に電流を伝えるための堅い導体。
ぶつりじょうちゃく	【関連表面処理】
物理蒸着	高温加熱、スパッタリングなどの物理的方法で物質を蒸発し、基板に凝縮させ、薄膜を形成する方法。 略称 PVD。 《参考》真空蒸着、イオンプレーティング、スパッタリングなどの総称。
ふででんかいけんま	【研磨及び前処理】
筆電解研磨	筆、スポンジなど電解研磨液を吸収させて陰極とし、電解研磨する方法。
ふでめっき	【めっき処理】
筆めっき	めっき液を筆やスポンジなどに吸収させて陽極とし、陰極にした品物の表面をこすってめっきする方法。

めっき用語集

[あ](#)行 [か](#)行 [さ](#)行 [た](#)行 [な](#)行 [は](#) [ひ](#) [ふ](#) [へ](#) [ほ](#) [ま](#)行 [や](#)行 [ら](#)行 [わ](#)行

ふどうたい	【一般】
不動態	化学的又は電気化学的に溶解若しくは反応が停止するような金属の特殊な表面状態。
ふどうたいか	【一般】
不動態化	金属表面を不動態にすること。
ふゆうざい	【排水処理】
浮遊剤	排水処理の際、水中の各種固体粒子を泡を付けて水面に浮かせるために用いられる物質。 《参考》起泡剤、捕集剤、条件剤(凝集剤、pH 調節剤)などがある。
ふようせいあの一ど	【設備器具】
不溶性アノード	電解中、電解液に金属イオンを出さない陽極。
ぶらすとほう	【研磨及び前処理】
ブラスト法	加工面に固体金属、鉱物性又は植物性の研磨材を高速度で吹き付け、表面を清浄化、 摩耗若しくは硬化させる方法。 《参考》対応国際規格では、使用する研磨材などの種類によって、アブレシブブラスト(abrasive blasting)、 ビードブラスト(bead blasting)、ガラスビードブラスト(glass bead blasting)、カットワイヤブラスト(cut wire blasting)、グリットブラスト(grit blasting)、サンドブラスト(sand blasting)、ショットブラスト(shot blasting)、ウェットブラスト(wet blasting)の用語を規定している。
ふらっしゆ	【めっき処理】
フラッシュ	極めて短時間に行う薄いめっき方法。 《参考》この用語は、最終被覆だけに使用するとよい。同じ性質の中間皮膜には、ストライクを使用する。→フラッシュめっき
ふらっしゆめっき	【めっき処理】
フラッシュめっき	極めて短時間に行う薄いめっき方法。 《参考》この用語は、最終被覆だけに使用するとよい。同じ性質の中間皮膜には、ストライクを使用する。→フラッシュ
ふりーしあん	【めっき処理】
フリーシアン	めっき浴中の金属分をシアン錯塩にするのに必要な量以上のシアン。→遊離シアン
ぶりえっちんぐ	【関連表面処理】
プリエッチング	エッチング処理を容易に行うために、前もって加工物を有機溶剤に浸せきする処理。
ぶるーいんぐ	【関連表面処理】
ブルーイング	適切な温度、空気、水蒸気又は化学薬品にさらして、鋼表面に鉄の酸化物皮膜を形成させる処理。 《参考》鋼の外観及び耐食性を改善するために行い、表面は、加熱温度によって黄色又は青色を呈する。
ふろっく	【排水処理】
フロック	排水中の同体粒子(コロイド、その他の懸濁粒子)が、凝集剤によって接着、凝集して粗大化したもの。
ぶろんずしより	【関連表面処理】
ブロンズ処理	銅及び銅合金又は銅及び黄銅(真ちゅう)めっきした金属の表面の色を変えるために化学浸せきする処理。
ぶんきよく	【一般】
分極	電気分解中の電極に生じる自然電位からの電位のずれ。

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は](#) [ひ](#) [ふ](#) [へ](#) [ほ](#) [ま行](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

ぶんりせる	【設備器具】
分離セル	隔膜を含むセル又はその他の方法で陽極液と陰極液を物理的に分けるセル。
へいかつとう	【一般】
平滑能	素地の微視的な凹凸や、研磨の条こんなどを平滑にするめっき浴の能力。平滑化作用ともいう。→レベリング
へいこうでんい	【一般】
平衡電位	単一の酸化還元系の電極反応が平衡にあるときの電位。→酸化還元電位
ベーキング	【後処理】 素材のひずみ除去又はめっきの水素除去を目的として行う熱処理。
ベーはー	【一般】
pH	水素イオン濃度の逆数の対数。 《参考》溶液の酸度又はアルカリ度を表すために用いる。
べるとけんまほう	【研磨及び前処理】
ベルト研磨法	研磨剤の付着したベルトを使用して研磨する方法。
へんしよく	【試験及び検査】
変色	環境などによって、めっき面が本来の色調を失う現象。
へんちようでんりゆうめっきほう	【めっき処理】
変調電流めっき法	陰極電流密度を周期的に変えて行うめっき方法。 《参考》変調電流めっき法には、断続めっき法、不完全整流法、PR 法などがある。また、サイクル数は通常数分を超えず、交流と直流とを重ね合わせる場合ははるかに少ない。
ぼうしよくめっき	【めっき処理】
防食めっき	製品に耐食性を付与するために行うめっき。
ぼーらすくろむめっき	【めっき処理】
ポーラスクロムめっき	あらかじめ表面を粗にしてクロムめっきをするか、又はめっき後その表面をエッチングによって多孔性とし、油の保持性を与えるクロムめっき。
ほじょいんきよく	【設備器具】
補助陰極	陰極の電流密度かぶり止めを改善するために配置する補助の陰極。 《参考》電流の集中しやすい箇所に品物とは別の陰極を配置し、めっき厚さを均一にしたり、めっき皮膜の焼けを防止することを目的とする。
ほじょきよく	【設備器具】
補助極	均一電着性若しくは被覆力を改善するために用いる補助の陰極又は陽極。
ほじょようきよく	【設備器具】
補助陽極	最低電流密度部分に配置して、陰極の電流密度分布を改善する補助の陽極。
ぼびんぐ	【研磨及び前処理】
ボビング	研磨剤で金属表面を平滑にする初期の段階。

めっき用語集

[あ](#)[か](#)[さ](#)[た](#)[な](#)[は](#)[ま](#)[み](#)[む](#)[め](#)[も](#)[や](#)[ら](#)[わ](#)

まいくろくらくくろむめっき	【めっき処理】
マイクロクラッククロムめっき	微細な割れが均一に分布されるように施すクロムめっき。
まいくろぼーらすくろむめっき	【めっき処理】
マイクロポーラスクロムめっき	微細な穴が均一に分布したクロムめっき。
まえしより	【研磨及び前処理】
前処理	被めっき物をめっき浴に入れる前の諸工程。 《参考》表面状態の調整、装飾的効果などのために、表面処理の主工程の前に行う処理。
まくあつしけん	【試験及び検査】
膜厚試験	めっき皮膜の厚さを調べる方法。 《参考》JIS H 8501 には、顕微鏡断面厚さ試験方法、渦電流式厚さ試験方法、蛍光 X 線試験方法などの膜厚試験方法が規定されている。
まくろすろーいんぐばわー	【一般】
マクロスローイングパワー	厚さが均一にめっきされるめっき浴の能力。→均一電着性
まとしあげ	【関連表面処理】
マット仕上げ	無方向性のつやけし面に仕上げる方法。
まんどれる	【めっき処理】
マンドレル	(a)電鍍でカソードに用いられる型 (b)巻付け試験(マンドレル試験ともいう)で使われる支え。→金型、鋳型
みくろすろーいんぐばわー	【一般】
ミクロスローイングパワー	一定条件のもとで、穴とか狭い溝にも十分めっきさせ得るめっき浴の能力。→微視的均一電着性
みずきれ	【試験及び検査】
水切れ	表面が汚れているために、水皮膜が不連続に現れる現象。
みずのなんか	【めっき処理】
水の軟化	イオン交換などによって、水の硬度を取り除く操作。
みっちやくせいしけん	【試験及び検査】
密着性試験	皮膜の密着性を調べる方法。《参考》JIS H 8504 には、熱試験方法、引きはがし試験方法、引張試験方法、曲げ試験方法などの密着性試験方法が規定されている。
みやくどうりつ	【設備器具】
脈動率	電源の特性によって作られる直流電圧の規則的な変調。→リップル
むこうたくしあげ	【関連表面処理】
無光沢仕上げ	放散及び反射しない表面を作る方法。
むでんかいめっきほう	【関連表面処理】
無電解めっき法	外部電源を用いずに、金属を化学的に還元析出させる方法。
むめっき	【試験及び検査】
無めっき	めっきが付いていない状態。低電流密度部分などに生じやすい。

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま](#) [み](#) [む](#) [め](#) [も](#) [や行](#) [ら行](#) [わ行](#)

めいそうでんりゅう	【めっき処理】
迷走電流	(a)漏えい電流 (b)電解液、めっき液以外の伝熱管、槽壁などを通して被めっき物に達する電流。
めかにかかるぶれいていんぐ	【関連表面処理】
メカニカルプレイティング	被覆しようとする金属粉末を投入し、ガラスビードのような球状粒子を表面にぶつけて金属層を作る方法。 →ピーニング、ピーンプレイティング、衝撃めっき
めっきのこうせい	【一般】
めっきの構成	多層めっきを組み立てている一連のめっきの種類の種類順序。
めっきのしゆるい	【一般】
めっきの種類	めっきに用いる金属及び合金の種類によって分類されるめっき。
めっきのたいぷ	【一般】
めっきのタイプ	同一種類のめっきにおいて、性質、形態、方法などを異にするめっき。
めっきのゆうこうめん	【一般】
めっきの有効面	表面処理の用途上で重要な面。
めっきはがし	【めっき処理】
めっきはがし	(a)素地又は下地から皮膜を除去するのに用いる方法若しくは溶液。 (b)素地又は下地から皮膜を除去する処理。
めっきぶんぷ	【一般】
めっき分布	陰極上の二つの特定面積上で析出した電着金属の厚さの割合。→金属分布比
めっきぼうしざい	【設備器具】
めっき防止剤	電極又はラックの一部にレジストを施し、めっきされるのを防ぐために使用する材料。
めっきよく	【一般】
めっき浴	めっき槽内に入れられためっき液。
もちこみ	【めっき処理】
持ち込み	槽外の液が被めっき物その他に付着して持ち込まれる現象。

めっき用語集

[あ](#)行 [か](#)行 [さ](#)行 [た](#)行 [な](#)行 [は](#)行 [ま](#)行 [や](#) [ゆ](#) [よ](#) [ら](#)行 [わ](#)行

ゆうこうどしけん	【試験及び検査】
有孔度試験	皮膜のピンホールの有無を調べる方法。 《参考》耐食性、電気絶縁性などの試験に用いる。
ゆうしょくくろめーとひまく	【後処理】
有色クロメート皮膜	防食を目的とする有色(淡黄色、黄色などの干渉色)のクロメート皮膜。
ゆうりしあん	【めっき処理】
遊離シアン	めっき浴中の金属分をシアン錯塩にするのに必要な量以上のシアン。→フリーシアン
ゆずはだしあげ	【関連表面処理】
ゆず肌仕上げ	表面に機械的又は化学処理によって、微細な凹凸を均一に形成させたつや消し仕上げ。 《参考》小さなくぼみのあるゆず肌のような仕上げとも表現する。→オレンジピール仕上げ
ゆせいけんま	【研磨及び前処理】
油性研磨	剤研磨剤を主成分とし、これに脂肪酸、鉱油、金属石けんなどを混合した研磨剤。 《参考》棒状と液状のものがある。
ゆりつ	【一般】
輸率	電解液に電流を流したときに特定のイオンが運ぶ電流の割合。
よういおん	【一般】
陽イオン	正に帯電したイオン。→カチオン
ようきよく	【一般】
陽極	(a)金属が電気化学的に溶解する極。不溶性の場合は、アニオン(陰イオン)が放電する極。 (b)前記の機能を行う物質。
ようきよくえき	【一般】
陽極液	分離セルで隔膜のアノード側の電解液。
ようきよくこうりつ	【一般】
陽極効率	特定の陽極過程の電流効率。→アノード効率
ようきよくさんか	【一般】
陽極酸化	陽極処理によって電極表面において起こる酸化反応。
ようきよくさんかしより	【関連表面処理】
陽極酸化処理	陽極における電気化学的な酸化処理。→陽極処理
ようきよくさんかひまく	【関連表面処理】
陽極酸化皮膜	陽極酸化処理によって生成した皮膜。
ようきよくさんかひまくのふうこうしより	【関連表面処理】
陽極酸化皮膜の封孔処理	陽極酸化によって生成した多孔性皮膜の孔を封じ、耐汚染性、耐食性などの物理的・化学的性質を改善する処理の総称。
ようきよくしより	【関連表面処理】
陽極処理	陽極における電気化学的な酸化処理。→陽極酸化処理

めっき用語集

[あ行](#) [か行](#) [さ行](#) [た行](#) [な行](#) [は行](#) [ま行](#) [や](#) [ゆ](#) [よ](#) [ら行](#) [わ行](#)

ようきよくすらいむ	【めっき処理】
陽極スライム	金属を陽極にして電解したとき、電気化学的に溶解しない残さ(渣)。
ようきよくはんのう	【一般】
陽極反応	電気分解において陽極で起こるアニオンの放電、金属の溶出、酸化などの反応。→アノード反応
ようきよくひまく	【関連表面処理】
陽極皮膜	(a)電解酸化処理によって、金属表面構造が変化して形成される保護、装飾又は機能的な皮膜。 (b)素地金属より卑な金属皮膜。
ようざいせんじょう	【研磨及び前処理】
溶剤洗浄	有機溶剤を用いて行う被めっき物の洗浄脱脂。
ようぞんさんそ	【排水処理】
溶存酸素	水や各種溶液中に分子状で溶解した酸素。略称 DO《参考》水の汚染状態を示す項目の一つ。
ようゆうめっきほう	【一般】
溶融めっき法	めっきしようとする物を溶融金属中に浸せきして、表面に金属皮膜を形成する方法。
よくかんり	【めっき処理】
浴管理	電解浴の状態を正常に維持するために行う管理。 《参考》めっき浴成分の維持、正常な作業条件の維持、不純物混入の予防と不純物除去などの管理作業からなる。
よくせいざい	【処理剤】
抑制剤	化学又は電気化学反応の急激な進行若しくは局所的な進行を妨げる物質。 《参考》めっきでは、酸洗液などに用いる。→インヒビタ
よくでんあつ	【めっき処理】
浴電圧	めっき浴中の陰極と陽極との間の電圧。

めっき用語集

[あ](#)行 [か](#)行 [さ](#)行 [た](#)行 [な](#)行 [は](#)行 [ま](#)行 [や](#)行 [ら](#) [り](#) [る](#) [れ](#) [ろ](#) [わ](#)

らつく	
ラック	【設備器具】 被めっき物の支持及び通電のために用いる支持具。→じぐ, ひっかけ
らっぴんぐ	
ラッピング	【研磨及び前処理】 寸法誤差の調整又は表面仕上げの改善のために行う研磨。
りふる	
リップル	【設備器具】 電源の特性によって作られる直流電圧の規則的な変調。→脈動率
りふるしより	
リフロ処理	【後処理】 すず又ははんだめっき後、光沢化、ウイスキー防止及び密着性を向上させるために加熱して溶融させる処理。
りよくしょくろめーとひまく	
緑色クロメート皮膜	【後処理】 防食を目的とする緑色のクロメート皮膜。 《参考》皮膜の組成割合によって、オリーブ、グリーン、ブロンズ、褐色などの色調を呈する。
りんかいでんりゅうみつど	
臨界電流密度	【一般】 (電気めっきにおいて)正常な皮膜を生成する電流密度の上限及び下限。
りんさんえんしより	
りん酸塩処理	【後処理】 りん酸塩を含む水溶液で、化学的に皮膜を生成させる方法。
れいきやくき	
冷却機	【設備器具】 めっき条件を維持するため、めっき液を冷却するための機器。→クーラ
れいていんぐなんば	
レイティングナンバ	【試験及び検査】 腐食面積と有効面積との割合によって腐食の程度を示す評点。10～0に区分されている。略称 RN。
れじすと	
レジスト	【関連表面処理】 化学又は電気化学反応を防ぐため、品物、電極などの表面の一部を被覆する物質。
れべりんぐ	
レベリング	【一般】 素地の微視的な凹凸や、研磨の条こんなどを平滑にするめっき浴の能力。平滑化作用ともいう。→平滑能
れりーびんぐ	
レリービング	【研磨及び前処理】 色を少しずつ変化させるため、着色して特定面から物質を機械的に除去する方法。
ろかき	
ろ過機	【設備器具】 ろ布またはひも巻きカートリッジなどのろ材を用いて、めっき液中の微粒子を分離する機器。
ろかじょざい	
ろ過助剤	【設備器具】 ろ材の目づまりを防ぎ、ろ過性能を増加させるために使用される物質。
わんらくほうしき	
ワンラック方式	【めっき処理】 樹脂上にめっきをするとき、前処理とめっき工程間でひっかけを変えない方式。